

竜が台中学校区における学校規模適正化(小規模校対策)

第3回説明会

令和7年9月4日(木)9:30～、13:00～ 菅の台小学校
令和7年9月5日(金)19:00～ 竜が台小学校
令和7年9月6日(土)10:00～ 竜が台中学校

神戸市教育委員会事務局 学校環境整備課



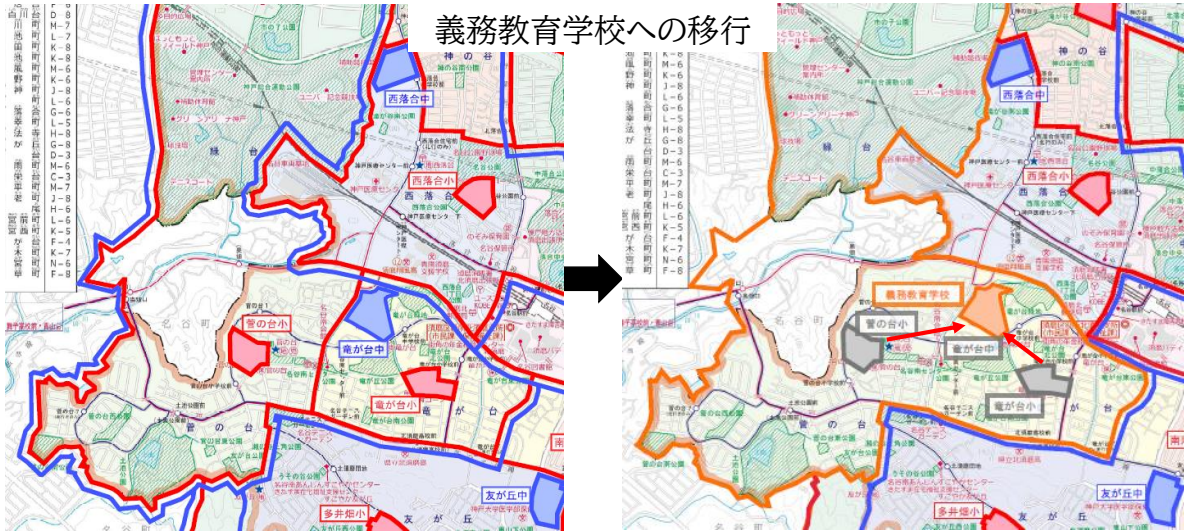
☆本日の予定

- 1 竜が台中学校区で神戸市教育委員会が考える取り組み案
- 2 義務教育学校の事例紹介など
- 3 (仮)今後のスケジュール(案)
- 4 意見交換



1 竜が台中学校区で神戸市教育委員会が考える取り組み案

義務教育学校への移行



○3校の児童生徒数、学級数の推計(令和7年5月1日現在)

		R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13
竜が台小	児童数	134	150	150	160	170	180	200
	学級数	6	6	6	6	6	6	7
菅の台小	児童数	204	200	200	200	190	190	200
	学級数	8	8	8	8	7	7	8
竜が台中	生徒数	187	180	160	160	170	170	170
	学級数	6	6	6	6	6	6	6

※学級数に特別支援学級数は含まず。

※R8年度以降の児童生徒数の推計は、1の位を四捨五入して表示。

○義務教育学校へ移行した場合の児童生徒数、学級数の推計

		R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13
前期課程	児童数	338	350	350	360	360	370	400
	学級数	12	12	12	12	12	12	13
後期課程	生徒数	187	180	160	160	170	170	170
	学級数	6	6	6	6	6	6	6
合計	児童生徒数	525	530	510	520	530	540	570
	学級数	18	18	18	18	18	18	19

※学級数に特別支援学級数は含まず。

※R8年度以降の児童生徒数の推計は、1の位を四捨五入して表示。



○小中一貫教育・義務教育学校について

(1)小中一貫教育とは

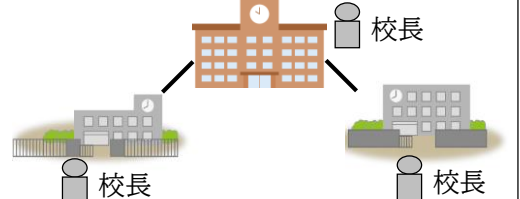
○小中連携教育：小・中学校段階の教員が情報交換や交流を行うことを通じて、小学校教育から中学校教育への円滑な接続を目指す様々な教育

○小中一貫教育：小中連携教育のうち、小・中学校段階の教員が目指す子供像を共有し、9年間を通じた教育課程を編成し、系統的な教育を目指す教育

①義務教育学校



②併設型小・中学校(同一の設置者)



(参考)小中一貫した教育課程の編成・実施に関する手引(平成28年12月26日 文部科学省)



(2)小中一貫教育の基本形

	義務教育学校	併設型小・中学校
設置者	－	同一の設置者
修業年限	9年(前期課程6年、後期課程3年)	小学校6年、中学校3年
組織・運営	一人の校長、一つの教職員組織	それぞれの学校に校長、教職員組織
免許	原則、小学校・中学校の両免許状を保有	所属する学校の免許状を所有
教育課程	・9年間の教育目標の設定 ・9年間の系統性、体系性に配慮がなされている教育課程の設定	
施設形態	施設一体型・施設隣接型・施設分離型	

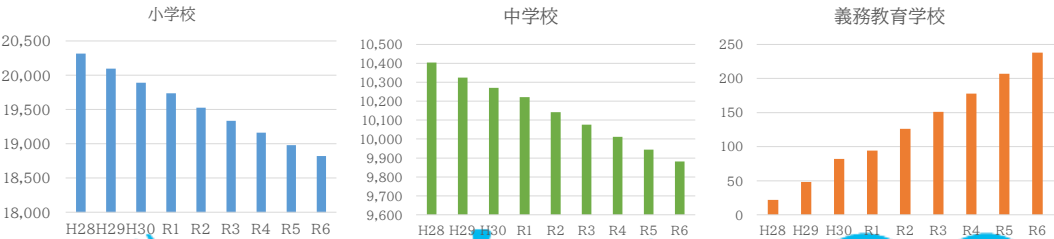
(参考)小中一貫した教育課程の編成・実施に関する手引(平成28年12月26日 文部科学省)



○小学校・中学校・義務教育学校の推移

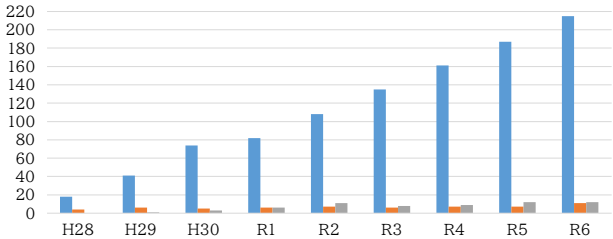
e-Stat 学校基本調査より

	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
小学校	20,313	20,095	19,892	19,738	19,525	19,336	19,161	18,980	18,822
中学校	10,404	10,325	10,270	10,222	10,142	10,076	10,012	9,944	9,882
義務教育学校	22	48	82	94	126	151	178	207	238



○義務教育学校の形態

	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
施設一体型	18	41	74	82	108	135	161	187	215
施設隣接型	4	6	5	6	7	6	7	7	11
施設分離型	0	1	3	6	11	8	9	12	12



※形態が「その他」という回答については集計に含まず
(R3,4,5年度)



☆本日の予定

- 1 竜が台中学校区で神戸市教育委員会が考える取り組み案
- 2 義務教育学校の事例紹介など
- 3 (仮)今後のスケジュール(案)
- 4 意見交換



2 小中一貫教育・義務教育学校の事例紹介

(1) 港島学園(神戸市)



- ①開校
平成28年4月
- ②形態
施設隣接型
6－3制
- ③児童生徒数・学級数
802人・27学級
(前期:18、後期:9)



(2) 八多学園(神戸市)



- ①開校
令和5年4月
- ②形態
施設一体型
4－3－2制
- ③児童生徒数・学級数
90人・9学級
(前期:6、後期:3)



(3) 凌風小中学校(京都市)



Googleマップ地図データ©2025

- ①開校
平成24年4月
- ②形態
施設一体型
4-3-2制
- ③児童生徒数・学級数
638人・24学級
(前期:15、後期:9)



(4) 大原小中学校(京都市)



Googleマップ地図データ©2025

- ①開校
平成21年4月
- ②形態
施設一体型
4-3-2制
- ③児童生徒数・学級数
101人・9学級
(前期:6、後期:3)



(5) 京都京北小中学校(京都市)



Google マップ地図データ ©2025

- ①開校
令和2年4月
- ②形態
施設一体型
4-3-2制
- ③児童生徒数・学級数
203人・11学級
(前期:6、後期:5)



(6) 田原小中学校(奈良市)

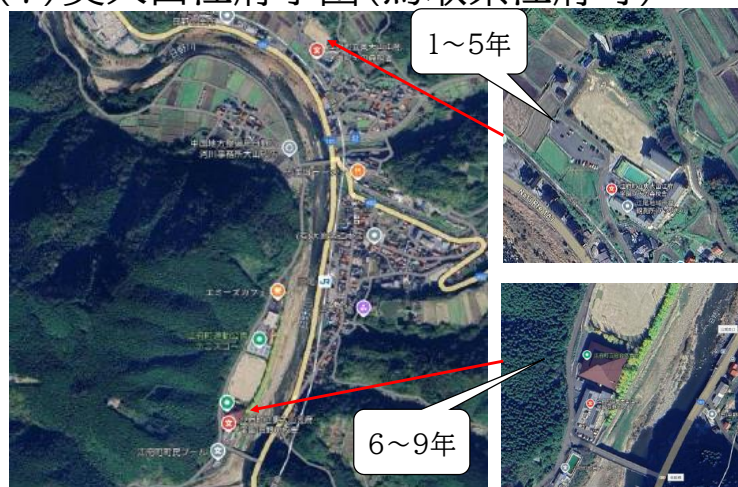


Google マップ地図データ ©2025

- ①開校
平成17年4月
- ②形態
施設一体型
4-3-2制
- ③児童生徒数・学級数
80人・9学級
(前期:6、後期:3)



(7) 奥大山江府学園(鳥取県江府町)



- ①開校
令和4年4月
- ②形態
施設分離型
5-4制
- ③児童生徒数・学級数
121人・9学級
(前期:6、後期:3)



(8) 府中学園(広島県府中市)



- ①開校
平成20年4月
- ②形態
施設一体型
4-3-2制
- ③児童生徒数・学級数
731人・23学級
(前期:15、後期:8)



○取り組みの一例

- ・義務教育9年間を見通した教育目標の設定
- ・後期課程(中学校籍)教員による前期課程授業への乗り入れ
- ・9年間の学習を見通したカリキュラムマネジメント
- ・1年生からの外国語活動
- ・異学年交流活動の充実
- ・地域資源を活用した教育活動(キャリア・環境・歴史など)
- ・教育課程特例校制度を活用した9年間を通したカリキュラム



○成果の一例

- ・9年間の学習を見通した系統的な学び
- ・自己有用感、自己肯定感の向上
- ・生きる力を育む特色ある教育

○課題の一例

- ・9年間を見通したカリキュラムの作成
- ・教職員の配置
- ・持続可能な教育活動



☆本日の予定

- 1 竜が台中学校区で神戸市教育委員会が考える取り組み案
- 2 義務教育学校の事例紹介など
- 3 (仮)今後のスケジュール(案)
- 4 意見交換



本日、配付する資料はありません。

投影するスライドをご覧ください。



☆本日の予定

- 1 竜が台中学校区で神戸市教育委員会が考える取り組み案
- 2 義務教育学校の事例紹介など
- 3 (仮)今後のスケジュール(案)
- 4 意見交換



☆アンケートのお願い…

本日は説明会にお越しいただきありがとうございました。
今後の参考にさせていただきたいので、アンケートのご協力をお願いします。今後とも、よろしくお願いします。

※アンケートURL

<https://forms.office.com/r/TBkfVGtert>

※二次元コード

